

## Q 住宅リフォーム助成制度

4 引き続き検討していきたい (石井都市整備課長)



**A** 自治体の状況調査をしたところ、庄原市や江田島市でそれぞれ50件程度の申請が見られた。近隣町に助成制度はないが、全国的には創設する自治体が増加している。本町では、平成22年度木造住宅の耐震診断に対する助成を始めています。財政的なことや近隣町の動向を注視しながら、耐震化を含めた住宅リフォーム助成制度の実施が可能かどうかなど、今後引き続き検討していきたい。



白築議員

**Q** 12月議会で、町長は他の市町村の情勢を見ながら検討すると答弁されたが、進捗状況はどうか。



藤河議員

## Q 下水道への接続について

4 県内では2番目に高い水洗化率となっている (上馬場下水道課長)

**A** 町の公共下水道整備を行った区域で水洗化されている割合は、平成21年度末で約97%。処理対象世帯7千243世帯のうち160世帯が未接続。町では下水道供用開始から1年以内に接続工事を行った場合、最高8万円の工事補助を行っていることもあって、県内では2番目に高い水洗化率となっている。今後も生活環境の改善、水質保全のため、未接続の方には再度の文書による依頼等を行い、下水道の普及促進に努めていく。

**Q** 深原公園付近の川が、あまりきれいでないように感じた。下水道に接続していない家があるので、下水道接続の対策はどうか。

### 議会活動等紹介

#### 自治功労者表彰を受賞

2月23日、平成22年度自治功労者表彰式が開催され、議員在職27年以上として、尺田議員と佛圓議員が、議員在職15年以上として、富士議員と山吹議員がそれぞれ全国自治功労者表彰を受けられた。



佛圓大源 議員



尺田公造 議員

議員在職27年以上

## 藤河議員

## Q 県道瀬野呉線の拡幅工事

4 県事業への協力及び早期完成に向けた働きかけをしていく (上馬場建設部長)



▲歩道ができた県道瀬野呉線 (新宮地区)

**A** 県道瀬野呉線の道路拡幅工事は、主に歩道新設の工事で、平成20年に県が最初の事業説明会を開催し、計画の修正に伴い、2回目の説明会を平成21年に行っている。昨年、地権者の方から概ね了承を得た。今後は、予算状況などもあるが、用地買収及び補償に1~2年程度を要する見通しで、その後2~3年間で約500mの区間において工事を行う予定であると県から伺っている。町としても県事業への協力、及び早期完成に向けた働きかけをしていきたい。

**Q** 新宮地区を通る県道瀬野呉線に、センターラインのない道幅の狭い地域があり、子供の通学上危険な場所がある。最近二部改善されたが、今後はどのような形で進めようか。

#### 優良町議会を受賞

自治功労者表彰当日、優良町議会の表彰も行われた。

当表彰は、地方自治の本旨に沿って議会運営の向上に努め、住民福祉を増進した議会に贈られるもので、このたび熊野町議会が優良町議会として表彰された。



山吹富邦 議員



富士一彦 議員

議員在職15年以上

#### 広島県町議会議員研修会

自治功労者表彰終了後、「広島県町議会議員研修会」が開催され、多数の議員が参加した。

広報コンサルタントの深沢徹氏による広報クリニックスが行われ、各町の議会広報の批評が行われた。熊野議会だよりも良い点や改善点を指摘され、今後の広報づくりの参考となった。その後、国際医療福祉大学大学院教授の黒岩祐治氏による「政局の行方と日本の将来」についての講演を受けた。



▲黒岩祐治氏による講演